

問 税外負担金の徴収について再検討を

答 区未加入者も含め、公平な負担を検討



津滝俊幸議員

【村民への税外負担金について】

問 交通安全協会やスキー選手育成会などの税外負担金は、各区加入者からの徴収にとどまっているが、区未加入者からの徴収については。

村長 地区役員懇談会でも問題提起された区もあり、本年度から交通災害共済や体育協会の負担金は公費負担としました。自主団体の活動費をすべて税金で賄うことは現実的には難しく、区未加入者へは、広報やチラシにより各団体の活動実績を理解してもらいながら加入促進をすすめ、より公平な負担をして頂けるよう努力します。

問 社協などの福祉関係についての募金はどうするか。

副村長 今回の災害でこの組織がクローズアップされました。組織の目的を村民へ理解を求めながら広く募金活動をしていきます。今後具体策を検討していきます。

【災害に伴う財政運営について】

問 災害復旧に伴う工事入札の契約が締結され、多額の財政負担が考えられるが、一時借入金などキャッシュフロー等、今後の財政運営は。

村長 国庫補助金など所管課より請求可能な概算払いを早めに交付してもらえよう調整します。村債は完了した事業から順次借入を行います。

総務課長 一時借入は、平成28年3月ぐらいに最大借入金を12億5千万円と見込んでいます。

【友好姉妹提携について】

問 オーストラリアと白馬村の友好の絆や親善を深めるために、同国の州や町、地域と友好姉妹提携を結ぶ考えは。

村長 私とオーストラリア総領事との会談や、白馬村民と同大使館関係者との間でも同様の話題があがっており、高校生同士の交流など友好関係から始めるよう調整を進めていきたいと考えています。

【観光地経営計画について】

問 計画の村民への周知は。

村長 村民へは概要版を作成して各戸配布し、説明会や意見交換の場を設ける予定です。

問 計画実施へ向けた実効性と予算付けは。

村長 同計画を管理する観光経営会議と、プロジェクトを推進するチームを本年度中に整え、やるべき事とその方法を示すことで、計画から実行へ途切れなく移行できるよう進めていきたいと考えています。

観光課長 財源については、具体的には計画の中では考えていません。今後、補助金や特別税、あるいは民間活用資金など、一般財源に頼らない方法も検討していきます。



オーストラリアとの姉妹都市提携は